

単元名 本は友達2

配当時間 5時間

単元の目標 (1) 日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに関与することに気付くことができる。  
 (2) 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめるとともに、意見や感想を共有し考えを広げることができる。  
 (3) 本を読み広げ、その本を紹介することで、魅力を伝え合おうとする。

## 標準的な展開例

05010117\_001

【教材名】作家で広がるわたしたちの読書／カレーライス (P. 82～P. 93)

【準備等】紹介カード、知多の友

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 学習の見通しをもち、学習計画を立てる。 ★作家に着目して、本を紹介し合おう。 ○普段の本の選び方について、話し合う。 2～4 「カレーライス」を読んで感想を伝え合い、紹介したい本を決めて紹介カードを書く。 ○カレーライスを読み、感想を伝え合う。 ○読みたい作家を決め、本を探す。 ○紹介カードを書く。 5 自分が選んだ作家や作品の魅力を紹介し、気付いたことを伝え合う。 ○自分が選んだ作家や本を紹介し、気付いたことを伝え合う。 ○学習を振り返る。	・今、読んでいる本を用意させて、作者は誰か確認する活動を取り入れてもよい。 ・作品の魅力を考えさせ、紹介カードを書く活動につなげる。 ・公共の図書館も活用させたい。 ・教科書(P. 261～265)「本の世界を広げよう」も参考にさせるとよい。 ・教科書(P. 85)を参考に書かせる。 【評】紹介カードを書く活動を通して、考えをまとめたり、広げたりする「思考・判断・表現」を評価する。 【評】本を紹介し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 【評】本を紹介し、気付いたことを伝え合う活動を通して、読書が自分の考えを広げることに関与することに気付く「知識・技能」を評価する。 ・教科書(P. 85)「たいせつ」で、作家に着目して読み広げるよさを確認し、今後の読書活動につなげる。 ・知多の友(P. 18～29)「読書感想文の扉」で読書感想文の指導を行ってもよい。

【 備 考 】